

43の対策を体系化した10のツールがあれば、原因のわからない不良もゼロにできます。

不良ゼロへのアプローチ

もう「なぜなぜ分析」はいりません

- ◆日時: 2026年04月16日(木) 13:00~17:00
- ◆会場: 【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (株)ロンド・アプリウェアサービス 大谷 みさお 氏

「不良は結果」です。不良は、材料(INPUT)を製造プロセス(PROCESS)に通した結果、出来てしまうモノ(OUTPUT)です。製造プロセスでは、作業(標準に不備がある、ポカミスが発生する)設備(原則が崩れている)、異物(管理ができていない)のいずれかで(もしくは連鎖して)不良が発生するので。現場で発生する不良をゼロにするには、作業、異物、設備それぞれの要素における不良の要因を明確にする必要があります。本セミナーでは、その基本的な考え方を「不良ゼロの9原則」で紹介し、各生産要素の改善ツール、「ポカミスゼロへのアプローチ」、「原則整備へのアプローチ」、「異物ゼロへのアプローチ」を解説します。不良は必ずゼロになります。本セミナーを受け、現場で実践し、ぜひ、今まで悩んでいた不良がゼロになる醍醐味を是非味わって下さい。

0. はじめに:なぜ不良はゼロにならないのか

1. 不良ゼロの9原則

- 原則-1:不良は結果
- 原則-2:不良の要因は94
- 原則-3:対策は48
- 原則-4:10のツール
- 原則-5:要素別改善 ⇨ 原因がわからなくても、不良はゼロにできる

2. 異物ゼロへのアプローチ

- 2.1 異物不良の発生メカニズム
- 2.2 異物の正体
- 2.3 36の発生源と6つの伝達経路
- 2.4 異物のポテンシャル
- 2.5 徹底清掃
- 2.6 異物ゼロへのアプローチ

3. 原則整備へのアプローチ:設備起因の不良をゼロにする

- 3.1 設備改善の基礎

3.2 原理とは、原則とは

- 3.3 設備起因の不良の要因は20の原則崩れ

3.4 原則整備へのアプローチ

4. ポカミスゼロへのアプローチ

- 4.1 ポカミスの3つの発生プロセス
- 4.2 脳の機能
- 4.3 ポカミス20の要因と20の対策
- 4.4 知らなかった対策
- 4.5 標準整備
- 4.6 うっかり対策
- 4.7 AI音声認識を活用した判断ミス対策

5. まとめ

- 5.1 キズもなくなる
- 5.2 要素別改善(10のツール)があれば、「なぜなぜ分析」はもういらぬ
- 5.3 成功のポイント

『不良ゼロ【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>